

令和3年度 ワカメ養殖情報第1号 (令和3年9月29日)

- ・8月31日、9月2日に実施した海洋観測の0海里表面の栄養塩は、黒埼1.9 $\mu\text{g/L}$ 以下、トドヶ埼1.9 $\mu\text{g/L}$ 以下、尾埼2.1 $\mu\text{g/L}$ 、椿島1.9 $\mu\text{g/L}$ 以下でした(図1)。
- ・10海里地点の栄養塩が10月中旬に20 $\mu\text{g/L}$ 以上となる確率は、黒埼5~14%、トドヶ埼5~27%、尾埼0~5%、椿島0~16%と予測されました(図2)。
- ・船越湾吉里吉里漁場で9月7日に測定した表面の栄養塩は0.4 $\mu\text{g/L}$ でした。
- ・栄養塩や水温の変化に注意し、巻き込み作業の準備を進めてください。

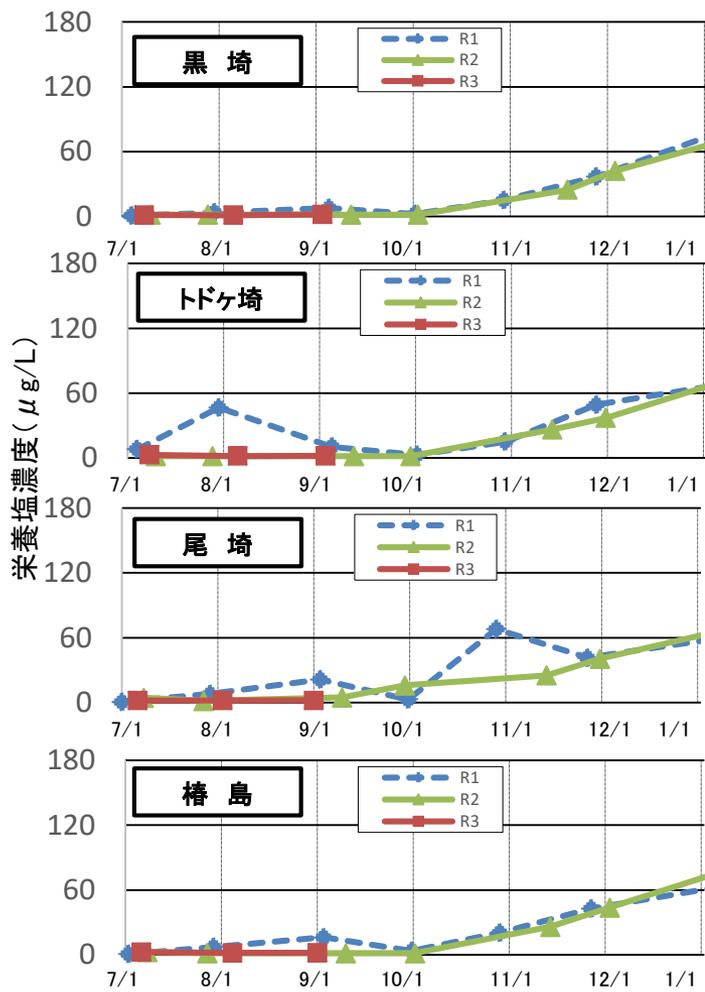


図1 0海里での栄養塩濃度の推移

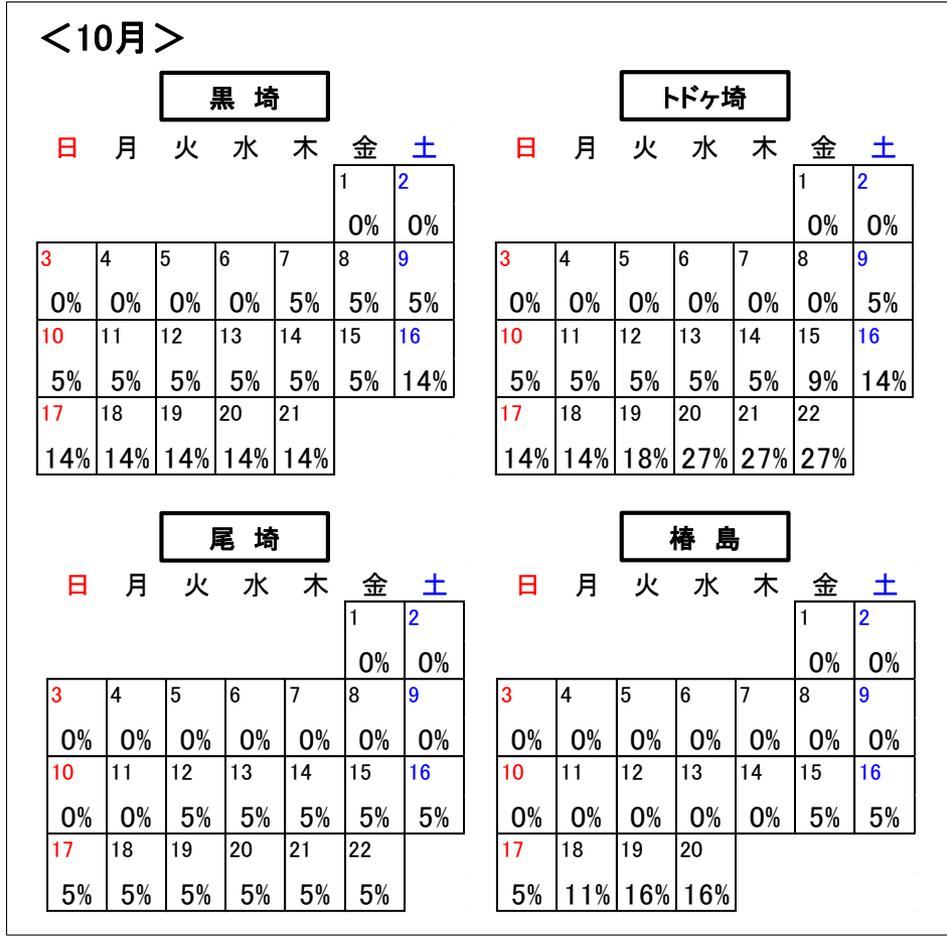


図2 栄養塩が20 $\mu\text{g/L}$ 以上となる確率(予測結果)

※栄養塩供給予測のためのソフトウェア開発は、農林水産省 農林水産技術会議による「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による成果です。
 ※本予測は、栄養塩を分析してから50日先まで可能です。

